

東海市 大廻間池 ハザードマップ



地震、大雨等の災害時に 安全に避難するためには

- ①お住まい、あるいはお勤めの地区の洪水による浸水の危険性を確認しましょう
- ②避難する場所や方法を家族や事務所ごとに相談して確認しておきましょう
- ③避難する判断は地区によって異なりますので、入手すべき情報を確認しておきましょう

	広域一時避難場所(広場)	
名和中学校 グラウンド		
	拠点避難所(施設)	
名和中学校 体育館	601-2240	
	避難可能箇所(発災直後は開設しません)	
一番畑保育園	603-0719	
緑陽児童館	604-8310	

凡例
簡易氾濫解析結果
最大水深

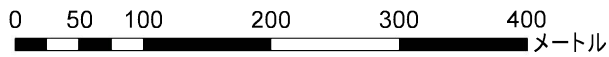
- 0-0.2m
- 0.2-0.5m
- 0.5-1.0m
- 1.0-2.0m
- 2.0-3.0m
- 3.0-5.0m
- 5.0m以上

凡例

- 広域一時避難場所(広場)
- 拠点避難所(施設)
- 避難可能箇所
- がけ崩れ等危険箇所・土砂災害警戒区域
- 県道・市道等
- 鉄道



S=1:4,000



地図の浸水区域および浸水深は、地震によってため池の堤体が満水状態(余水吐高)で決壊し、すべての貯水量が流出する状況を想定しています。
 なお、堤防決壊箇所は最も決壊の恐れがあると考えられる箇所を想定しています。流出した水は流れきると考えておりますが、地震の状況によって、決壊の箇所などの状況も異なりますので、浸水区域および浸水深が想定と異なる場合があります。